

ASUMIN NOTE 19

[あすみんフート]

2020 Spring



2020 (令和2)年3月15日発行 | 編集・発行 | 福岡市NPO・ホラシテイテ交差センター あすみん

Special Issue

フクオカで暮らす外国人

Perception

弥栄睦子 (NPO法人トゥマンハティふくおか)
レ・ディン・チョン (Thanh Nien Viet Namサークル)
神原直樹 (ハローワーク福岡中央)

Knowledge

日本ではたらく外国人の現状

Asumin Information

Asumin Recommend

NPOショーケース

Hondana!

日本の異国 在日外国人の知られざる日常

Organization Introduction

登録団体紹介: 登録番号701~728

フクオカで暮らす 外国人

およそ4万人。国籍は15ヶ国以上。

福岡市には、およそ4万人の外国人が住んでいます。主な国籍だけでも、その種類は15カ国以上に及び、割合としても就労30%に対し留学47%と、暮らし方や文化的背景も多様なものとなっています。一昔前は、見た目ですぐとわかる「外国の方」と遭遇することは珍しいことでした。しかし今では、日々の生活でその方達とやり取りする機会も多くなり、出会うことなく1日を終えることの方が難しいほどになっています。

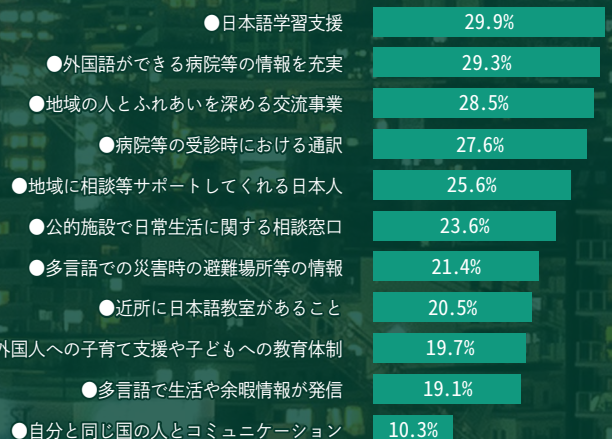
2019年の改正入管法(出入国管理法)により日本国内で職を得る外国人も大幅に増え、その数は今後ますます増加することが予想されます。しかし一方で、祖国を遠く離れた異国。しかも、外国人とのコミュニケーションに不慣れた日本での生活において、多くの困難に直面していることも現実的な課題です。

今回のあすみんノートでは、「日本で暮らす外国人」の生活環境や彼らを支える活動について紹介します。先駆的に活動するNPO、現に日本に暮らす当事者、サポートする公共機関などの知見を深め、これからの共生社会について展望を巡らせます。

外国の人にも 住みやすいまちには なにが必要ですか？

福岡市に住む外国の方に向けて行ったアンケートでは、言語対応に関するニーズとともに、交流や人的なサポートも求められていることがうかがえます。

参照：平成30年度福岡市外国籍市民アンケート報告書 写真提供：福岡市



3人が見る「外国人」

PERCEPTION

日本で働く外国人にも、それぞれの生活があります。慣れない異国での暮らしには、様々な摩擦や多くの困りごとがあるのも事実です。ここでは、現在の外国人が置かれている環境やその悩みについて、支援者(NPO)、当事者(外国人コミュニティ)、公共サービスというそれぞれの目線からお話をいただきました。

01



弥栄 睦子 さん

支援者 NPO法人トゥマンハティふくおか 代表理事

活動を始めたきっかけは？

大学では日本民俗学を専攻していたこともあり、昔から八百万の神様大好き人間。1996年、バリ島を初めて訪れたとき、そこにはバリヒンズ一教の神様がいっぱいいて、今も大事に信仰されているのに魅力を感じ、インドネシアという国が好きになりました。またバリ島へいきたくて、翌年に福岡在住の留学生からインドネシア語を学ぶことに。その時に共に勉強した日本人たちとインドネシア留学生たちがすごく仲良くなって、その後、一緒に遊んだりする仲になりました。今のような活動へと転換していくのは、留学生の有志でスマトラ島のパダンから舞踏団を呼ぼうということになった2001年。彼らの熱意に押され企画から運営まで手伝うことに。翌年、アジア通貨危機で学校に行けなくなった子どもたちを救う留学生企画のイベントをまた支援。2003年には留学生がBSOB(在日インドネシア留学生協会福岡支部奨学金部)を、日本人が「インドネシアの子供の教育を救う会」を立ち上げ、毎



▲伝統的な楽器「アングルン」と染物「パティック」

年協力して教育支援のチャリティイベントを開催してきました。2014年には法人化をし、現在では国際協力・国際交流だけでなく多文化共生の推進まで事業を拡大しつつあります。

活動内容について教えてください

今では、タイ人やベトナム人のコミュニティもありますが、20年ほど前から日本人とインドネシア人がひとつのコミュニティをつくれたのは、福岡ではすごく画期的だったと思います。イベントをずっと続けてきたおかげですね。

チャリティイベントではインドネシアのさまざまな文化を紹介してきました。インドネシアって文化人類学的に見てもすごく面白い国なんです。日本の5倍の面積を持ち、300以上の民族がいて、留学生自身も出身地以外の地域のことはよくわからない。日本だってそうでしょう。福岡の人は炭坑節を踊れるかもしれないけど、阿波踊りは踊れない(笑)。彼らは、国を出て改めて自国の素晴らしさや日本との違いを知ることができます。これは彼らにとっても大きな財産になっているのではないのでしょうか。

日本で暮らす外国人の現状は？

現在、技能実習生が増えて、各地でさまざまなトラブルが起きていますが、それは、雇う側・雇われる側のコミュニケーション不足や、雇う側の多文化理解の不足・外国人を雇う心構えが足りないところにあると思うんです。今ではスマホが当たり前。SNSが発達したり、同じ国出身の人たちが増えたりしたこともあり、日本人と積極的に関わらなくても自分たちでやれる時代になってきました。日本ですら社内のコミュニケーション不足とか言われています。言葉の壁がある外国人との間ではトラブルが起きて当然です。また現在の制度では、日本に来たらどうしても3年間は働かなくてはならない。言いたいことも我慢する。そこには見えないストレスも多いはずですが、

働く外国人の声に耳を傾ける人がいれば、本音も出せると思います。それを企業側にフィードバックできる体制が整えば、もっといい関係にもなれるはず。私自身、産業カウンセラーの資格をとったりしながら、うちの団体が、企業とそこで働く外国人が円滑に動かすための潤滑油になれたらと思います。自国のことを理解してくれる日本人、何かあった時に相談できる日本人がいると安心だろうし、そんな精神的な拠り所になればと思います。

現在の日本は、経済力の差からか、この国で働く外国人をちょっと上から目線で見てしまうところがあるように感じます。でも近い将来は、インドネシアのGDPが世界4位になり、日本はそれ以下に後退すると言う数値もあります。経済力で逆転された時、それでもこの国に魅力を感じて働いてくれる外国人がいるかと心配になります。日本の企業も、目先の利益だけではなく、自社で育てた子が海外で新たな会社を立ち上げれば、大きなビジネスチャンスにもなるなどと、考え方を改めるべき時期です。

日本と外国人のこれからの関係性

日本には昔から、いろんな文化を海外から取り入れる素養がありますし、中でも福岡は昔から大陸との繋がりを持っています。しかし現在の日本人は、内側にばかり目を向けている気がします。ちゃんと対等に自分の意見が言える国際人に育っていかないと、本当の意味での国際化にならないと思います。これからの国際社会とか多文化共生、いろんな国の人が何の隔たりもなく暮らすといった理想を考えた時には、ちょっと厳しい意識の遅れです。精神的な開国が求められている時だと思えます。

もちろん、外国人にも足りない部分があります。彼らも福岡の住民として、一緒にこのまちを良くするために貢献していくべきなのに、外国人だからと逃げてしまう甘さもあります。「空気を読め」「事なかれ主義」では通用しない時代です。はっきり、まじめに、とことん本音で話し合うこと、わかりあうことです。そうやって一緒に仕事をして、対等な関係を築くことが大切です。NPOメンバーからは、「インドネシア人と真剣に喧嘩をするのは、あなたくらいよ」って言われています(笑)。

NPO法人トゥマンハティふくおか

任意団体「インドネシアの子供の教育を救う会」として2003年設立。2014年にNPO法人化。国籍や宗教の差なく暮らせる多文化共生の推進、インドネシアの抱える課題への支援、料理や音楽を通じた文化交流など様々な活動を展開する。カウンターパートは在日インドネシア留学生協会福岡支部奨学金部。「Teman Hati」はインドネシア語で「心の友」の意。2018年よりインドネシアの伝統竹楽器アングルンの演奏チーム「アングルンるん」を立ち上げ、各地で演奏を続けている。現在メンバー募集中。

02



レ・ディン・チョン さん

当事者 Thanh Nien Viet Namサークル (タインニエンベトナム) 会長

日本に来たきっかけは？

両親から韓国か日本に留学をと言われ、どちらでもよかったけど、韓国を希望しました。審査に落ちて日本にきましたが、本当は日本の方が難しいから運命を感じます。最初は日本語学校で勉強し、それでもまだ僕の日本語は足りないと感じ、日本語とベトナム語の通訳を専門学校で勉強しました。その後、就職か進学か悩んだ時期もあったし就職活動もしたけど、若いうちに安定を求めて就職したらもったいないと思い、大学に進学し、法律を勉強しています。

労働環境は厳しいですか？

日本は、苦労やストレスがいっぱいで住みやすいですよ(笑)。自立しなきゃいけないので、それ

03



榊原 直樹 さん

公共 ハローワーク福岡中央 外国人労働者専門官

どのような相談がありますか

昨年の4月から10ヶ月間で1200件程度の相談を受けています。留学生から一般の求職中の方まで、県外からも相談にいらっしゃいます。少子高齢化の影響もあり、日本人の労働人口は右肩下がりで。働き方改革も行われ無理をして働くこともできなくなりました。とにかく働き手が足りていない現状で、企業としては働いてくれる人が欲しい、というニーズがあります。誰でもいい、というわけではないのですが日本人以外にも働き手として外国の方への注目が集まっています。

外国の方の就職の難しさは？

当然のことですが、違う文化の中で育ってきたこ

とが、私たちが支援を行う就職活動中にも出てきます。履歴書の書き方にしても個性的です。「主張しない！」と色付きのペンで書いたり証明写真じゃなくスナップ写真だったり。日本企業特有の風習もありますが、基本は「郷にいれば郷に従え」で、雇用する企業側に合わせられるように当センターではビジネスマナーのセミナーを開き、馴染めるように支援しています。雇用側も、文化や風習の違いに不安を感じる場所は少なからずあると思います。雇用の際の在留資格の手続きについて知識や経験のない企業もあります。そういった企業向けにもセミナーを開き、相談を受け付けたりしています。留学生が日本での就職を希望しても実際に就職できるのは3割程度です。専門学校や大学での専門・専攻と関係する就職でない则在留資格が得られないので、一般の日本の学生に比べてチャンスは限られます。留学中の専門的な知識が活かせるような職場につなげたいと思っています。外国の方の雇用も日本人と全く同じ条件でスタートを切るようになりますが、就職の時期がいつなのかもわからない留学生もいるので、大学に出向きセミナー・説明会を行っています。せっかく「働きたい」と思ったださっているのに、きちんと情報が得られるように支援することが重要です。

団体について教えてください

去年の8月にできた団体です。運営メンバーは8人で、60人くらいが参加します。これまでに日本人とベトナム人の交流のために料理を作ったり、ベトナムの旧正月に天神中央公園でイベントを開いたりしました。まだ規模は小さいけど、名簿や規則は作らず、みんなが参加しやすい会にしたいです。会の目的は3つあります。1つは、後輩たちを助けること。困っている人がいたら誰か知

っている人が解決策を教えてあげられるようなネットワークにしたいです。2つ目は、日本人との交流。だから、パーティには日本人を招待します。日本文化を理解するのは難しいけど、分かり合うことが一番大事だと思います。そして最後は、ベトナムの困窮している人たちを助けることです。日本に来て学んだことで、ベトナムにはいろんな課題があることもわかりました。

自身の「これから」について

福岡が好きなので、ここで就職したいです。一年かけていろんな会社を回ろうと思います。今は、他の日本人と同じ基準で見られるから普通に就職できるし、ベトナムのことが分かるのは僕のセールスポイントにもなります。だから日本に住む外国人を助ける仕事がいいかな。そしてもっと外国人のことを理解して欲しいです。日本人を外国人の労働力が支える時代が来るかもしれないので、積極的にお互いの壁を壊しましょう。

Thanh Nien Viet Nam サークル

2019年8月設立。福岡でのベトナム人コミュニティを、イベントやSNSを通して盛りたて、日本とベトナムの人々をつなぎ、多様なコミュニティを作ることを目指す。ベトナム本国で慈善事業も展開し障害のある方、農村地域の子供達などへ支援を行う。

外国人を雇い入れることの利点は？

外国の方が入ると職員全体のモチベーションが上がるという話を聞きます。やはり自国を離れて就職する方なので、優秀でやる気もあり前向きな方が多い。そんな方が職場にいれば日本人の職員も「受け身じゃダメだ」と活性化するようです。将来的に海外進出を考えている企業では、海外での支社・支店で活躍する人材にと雇用されるところもあります。福岡に留学で来た学生は「福岡で働きたい」という方が多いのですが、福岡には日本人の一般職に相当する形で雇用できる企業が少なくもあり、東京や大阪で就職する留学生が多いです。企業は、日本人以外にも目を向けられれば、より良い雇用が増えると思います。中には、就職が決まると報告に来たり、お礼を持ってきてくれる方もいます。受け取ることは出来ませんが、とても頼りにされているのだな、と感じますね。

福岡外国人雇用サービスセンター

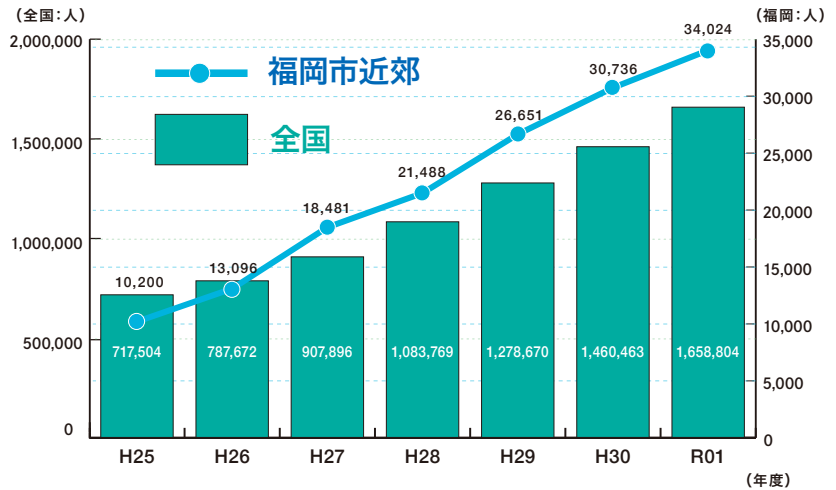
日本で就職を希望する外国人留学生や、仕事を探している外国の方を支援する厚生労働省の機関(ハローワーク)。2019年8月に、東京・名古屋・大阪に次いで日本で4番目に開設。英語、中国語などの通訳に対応するほか、在留資格に関する専門相談も受け付けている。

日本ではたらく外国人の現状

1 How Many? / 住んでいるのは、働いているのは、どのくらいの人数ですか？

日本全国で暮らしている外国人(在留外国人)の数は、令和元年度の調べで、およそ283万人(法務省)。また、労働者数を見ても、およそ166万人(厚生労働省)となっています。どちらの数値も5年間で2倍強の拡大となっており、近年の急激な外国人の流入を示しています。この増加傾向は、福岡市においても顕著で、在留外国人数はおよそ4万人、労働者数は3.4万人(福岡市近郊:福岡中央・東・西・南の福岡地区4職業安定所の合計)となっており、全国平均から見ても外国人の在留が多い地域となっています。また、この推移からも、近年多くの外国籍の方が日本で暮らし、働いていることがわかります。

出典:福岡労働局における「外国人雇用状況」の届出状況(平成25年~令和元年)
(全国)「外国人雇用状況」の届出状況表一覧(令和元年10月末現在)



2 Where? / どちらの国から来られましたか？

多い国籍は、地域によって異なるものに

日本で暮らす外国人を国籍別にランキングすると1位の中国と2位のベトナムが、それぞれ全体の1/4ずつを占める大きな割合を示しています。

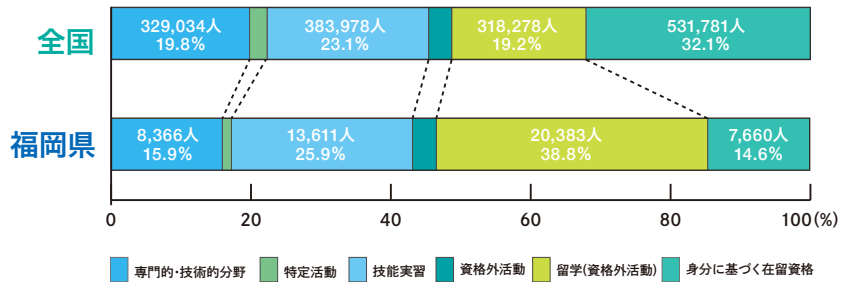
一方、福岡県での数値を見てみると、上位の2国までは同じ(1位と2位は入れ替わり)ですが、その下の順位では、ネパールが多かったり、全国では多いブラジルが少ない(福岡県では7位:0.3%)など、地域によって異なる特徴的な部分もあります。

全国		福岡県	
1位	中国 418,327人(25.2%)	1位	ベトナム 17,520人(33.4%)
2位	ベトナム 401,326人(24.2%)	2位	中国 12,038人(22.9%)
3位	フィリピン 179,685人(10.8%)	3位	ネパール 7,813人(14.9%)
4位	ブラジル 135,455人(8.2%)	4位	フィリピン 4,079人(7.8%)
5位	ネパール 91,770人(5.5%)	5位	韓国 2,427人(4.6%)

●在留外国人労働者数ランキング(令和元年:厚生労働省)

3 Why? / 来日の目的は？

日本で働く外国人は、それぞれが取得している資格から、5つの種類「専門的・技術的分野の在留資格」、「特定活動」、「技能実習」、「資格外活動」、「身分に基づく在留資格」に分類することができます。資格別の割合をみると、福岡県は、留学生が位置付けられる「留学(資格外活動)」の比率が圧倒的に多い事が特徴的です。ちなみに福岡県は、東京都、大阪府に次いで全国で3番目に留学生が多い都道府県となっています。



海外通の団体とつながってみよう!

海外の方の立ち上げるNPO (あすみん調べ:一部抜粋)

あすみんの登録団体にも、海外の方が主体となって立ち上げられた団体がいくつかあります。働くだけでなく市民公益活動にも力を注がれています。同じ国からやってきた仲間を助けるコミュニティであるとともに、自国の文化を紹介するフェスティバルを開催するなど、日本との交流も大きな活動目的となっています。

登録団体番号:団体名

373:福岡ネパールソサエティー、452:九州・ネパール友好協会、598:海外在住ネパール人協会(NRNA-九州)、611:SYANGJA SAMAJ JAPAN、625:日本カンボジア連合協会、642:TAMU DHIN KYUSHU JAPAN、675:プロバシ カラカル サンゴ、697:Thanh Nien Viet Nam サークル、682:福岡タイ友の会

あすみんのオススメ

Asumin Recommend

NPOショーケース

あすみんでは、活動から生まれた作品や自分たちの活動が紹介できる「NPOショーケース」をご用意しています。このスペースは、もっと市民活動に興味を持って欲しいという思いから生まれたもので、これまでに、ソーシャルグッズや伝統文化のワークショップ作品の展示など、様々な活動にご利用いただいています。展示期間は最長3週間まで、利用料は無料です。みなさんの活用をお待ちしています。



「NPOショーケース」のご利用について

- 展示内容や希望期間などをスタッフにご相談ください。
- ご利用には、市民公益活動であることなど、条件がございます。あらかじめご了承ください。

ホンダナ!

Hondana!

あすみんの図書コーナーに所蔵している書籍をご紹介します!

日本の異国 在日外国人の知られざる日常



ISBN: 9784794970916
定価: 1,980円 (1,800円+税)
判型: 四六判
ページ数: 392

最低限の衣食住が足りれば、人は生きていけるのかもしれませんが、しかし、この本で筆者が語る、宗教的な場所や独特の食文化を支える飲食店などの「心のインフラ」がなければ、「暮らし」は成り立つものではありません。日本で暮らす異国の方々との関わりは、今後、否応なしに変わってくるでしょう。同じまちで暮らしを営む隣人としての在日外国人の生活を伝えるルポルタージュです。

【著者】室橋裕和
【発行】晶文社
【発行年】2019年

登録団体紹介

Organization Introduction

あすみに登録された団体を紹介します。(登録番号701~728)

- 特定非営利活動法人 スポーツコーポレーション
- 一つ屋根の下プロジェクト九州
- English Culture club 天神
- Fukuoka ちきゅう lovers
- 九州ヴィーガンフェス実行委員会
- ハカタ・リバイバル・プラン
- NPO法人 ビーサポネット
- Clown one Japan 九州 ブランチ
- 福岡エンカレッジの会
- 絵本コンシェルジュ クローバー
- 茶道裏千家淡交会 福岡青年部
- 八雁短歌会 福岡支部
- 特定非営利活動法人 九瑛舎
- 九州ゴー直道場設営隊
- 特定非営利活動法人 福岡ミュージック・エイド
- 福岡がん患者団体ネットワーク がん・バツェン・元気隊
- 特定非営利活動法人 志気
- NPO法人 つくしカウンスル
- ノーチラス会
- トークラボ
- 日本ファンドレイジング協会 九州チャプター
- 九州相続診断士会
- NPO法人 福岡市笑顔の会
- 夫婦円満カウンセリング つなぐ
- 公益財団法人 メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン 福岡支部
- Kirameki
- 日本授業UD学会福岡支部
- フォレスト テラ

利用団体登録について

Check!

あすみんでは、施設やサービスを利用される団体に関して、利用団体登録をお願いしています。**福岡市内で活動し、市民公益活動に取り組む団体(主にNPOやボランティア団体)が対象となります。**登録に必要な書類は、下記の(1)~(6)になります。ご記入のうえ、窓口までお持ちください。また、(7)、(8)は登録の際にご持参ください。登録申請時には、書類の確認・面談を行います。

登録に必要な書類

- (1) 福岡市NPO・ボランティア交流センター施設利用許可申請書(団体)
- (2) 団体の運営に関する規則(定款、規約、会則等)
- (3) 活動計画書
- (4) これまでの活動実績がわかる資料
- (5) 役員名簿
- (6) 自己チェックシート
- (7) 印鑑
- (8) 申請者本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)

福岡市NPO・ボランティア交流センター あすみん

【住所】〒810-0021 福岡市中央区今泉 1-19-22 天神クラス4F

【TEL】092-724-4801 【FAX】092-724-4901

【MAIL】info@fnvc.jp 【HP】https://www.fnvc.jp

【開館時間】月~土曜 10:00~22:00 日・祝日 10:00~18:00

【休館日】第4水曜日、年末年始 12月29日~翌1月3日

【facebook】https://www.facebook.com/asunoshimin/



HP



facebook



お越しの際は公共交通機関をご利用ください

- 地下鉄をご利用の場合 ● 七隈線「天神南」駅 1番出口から徒歩6分
- バスをご利用の場合 ● 西鉄バス「今泉1丁目」徒歩1分
- 電車をご利用の場合 ● 西鉄福岡(天神)駅 南口から徒歩5分

